



株式会社総林 SDGs宣言

当社は、「人と自然の調和を次世代へ。地球の緑にやさしいリサイクル！！」という経営理念のもと
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月8日

株式会社総林

代表取締役 藤井 英明



重点項目(ターゲット2030)

省資源・資源循環型社会の構築

産業廃棄物の処分及び収集運搬に加え、環境改善に関するコンサルタント業務を通じて、地球の環境保全に努め、省資源・資源循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

ISO14001の認証取得、ウッドリサイクルシステムの事業化、環境関連法令等の順守、廃木材の製品化、燃料使用量の削減、電気使用量の削減



環境に配慮した事業運営

自社事業である、木材リサイクル事業や環境ソリューション事業等を通じて、地域のCO²削減に貢献します。また、持続可能な社会の実現に向けて、環境に配慮した事業運営を行ってまいります。

【主な取り組み】

優良産廃処理業者の認定取得、緊急事態マニュアルの作成、ハイブリット車の導入、電力及び燃料の使用量削減目標の設定



意欲的な職場づくり

定期的なミーティングを通じて、社員の意見や要望を取り入れることで、社員が自分自身の成長を実感し、意欲的に働ける職場の整備に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント禁止を社内外へ発信、保有資格や適応力に応じた人材配置、有給休暇の取得推進、産業廃棄物等の業務に関する社内教育の実施



ガバナンス体制の強化

社員のコンプライアンス意識の醸成とともに、透明性のある事業運営に努めます。更なるガバナンス体制の強化に取り組み、皆さまから信頼され続ける企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

株主総会や取締役会の適正な運営、各現場への責任者の配置、法令遵守の徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。